

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社みすずコーポレーション					
代表者名	氏名	塚田 裕一	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野市大字若里1606番地					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	09 食料品製造業				
主たる事業の概要	凍豆腐・油揚・加工食品の製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	18,421	18,053			
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	35,450				
	調整後排出量	t-CO ₂	35,450	34,741		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0				
自動車の台数	台	34				
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	88				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	年度		

3 計画書（報告書）の公表方法等

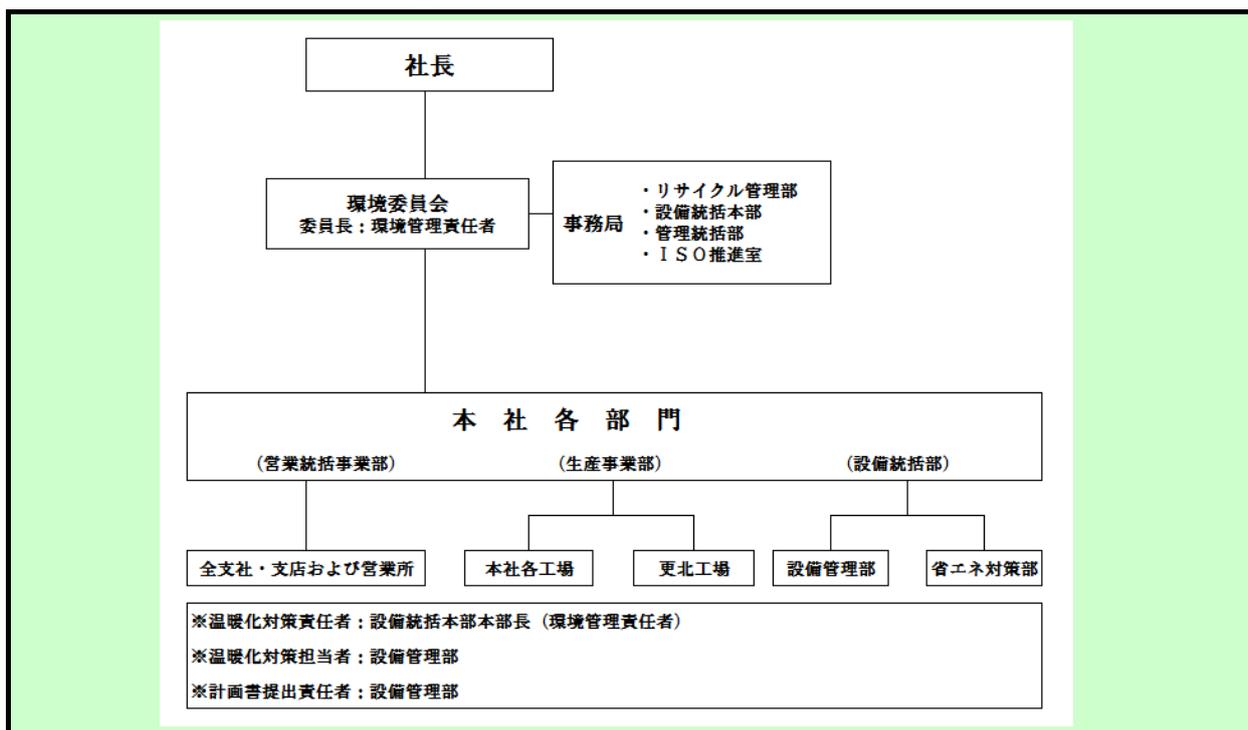
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	https://www.misuzu-co.co.jp/
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

<p>自然のめぐみを生かし、便利で豊かな食生活を創造する企業として、省資源・省エネルギー・資源循環・地球環境保全に努めます。また、エコアクション21に基づく環境を定め、進捗管理を行います。</p>						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	無	目標年度		年度	削減目標	
削減計画の概要	2030年、2040年へ向けた実現可能な目標値及び対策案を立案中。再生可能エネルギーの導入…太陽光発電等、代替燃料の検討 カーボンオフセット…CO2フリー電力、非化石証書、Jクレジット等 Scope3の把握					
イニシアチブ 参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他		

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

<p>コスト削減委員会（2回/年） エコアクション21勉強会（1回/年）</p>
--

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	35,450	t-CO ₂	生産量	1,255.34	単位	百万枚
2022年度	調整後排出量	35,450	t-CO ₂	基準原単位	28.24	t-CO ₂ /	百万枚
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	34,741	t-CO ₂	目標原単位	26.83	t-CO ₂ /	百万枚
2025年度	目標削減率	2.00	%	目標削減率	5.00	%	
目標設定に関する説明	北アルプス大町工場において、2024年2月より3・4ライン目が稼働開始予定に加えて、人員不足に対する自動化ライン構築に伴うエネルギー使用量の増加が見込まれる。更に2025年から5ライン目も計画されており使用量は増加傾向にある。一方、非化石エネルギーの導入利用も計画されており、省エネ推進と合わせて、原単位削減率を5%、CO2排出削減量を2%とした。						
第一年度	排出量		t-CO ₂	生産量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	生産量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	生産量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	88	t-CO ₂			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	一般管理事項	主要設備等の保全管理	2023～2025	1		
2	エネ起	一般管理事項	エネルギー使用量の管理	2023～2025	1		
3	エネ起	熱源設備	蒸気ドレンの回収利用 (フラッシュ蒸気)	2023～2025	25		
4	エネ起	空調機	空調設備、換気設備に係るその他の削減対策 (未利用エネルギーの利用)	2023～2025	15		
5	エネ起	空調機	空調設備、換気設備に係るその他の削減対策 (室外機散水)	2023～2025	10		
6	エネ起	ポンプ	ポンプの運転管理 (台数・回転数制御化改造)	2023～2024	16		
7	エネ起	ポンプ	ポンプの運転管理 (台数・回転数制御化改造) に係るその他の削減対策 (高効率ポンプへの更新)	2023～2025	4		
8	エネ起	ファン・ブローア	ファン・ブロワーの運転管理 (回転数制御化改造)	2023～2025	8		
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	1,000			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	275	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年	0	0			
うち県内産	千kWh/年	0	0			
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年	0	0			
FIT非化石証書 非FIT非化石証書 (再エネ指定)	千kWh/年	0	5			
うち県内産	千kWh/年	0	0			
J-クレジット	t-CO ₂ /年	0	0			
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年	0	0			
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年	0	1,377			
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年	0	0			
うち県内産	千kWh/年	0	0			

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	30,626						
1,500k1以上 3,000k1未満	1	3,125						
1,500k1未満	1	1,699						
合計	3	35,450						

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計		0		

1.3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)		5		
合計		5	0	0
自動車総数		34		
次世代自動車導入割合		14.7		

様式1号
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	ノーマイカーデーの実施。(秋頃実施)
自転車の利用促進	原則4km未満者は自転車・バイク利用。自転車・バイク利用者には2km以上から通勤手当支給。駐輪場2012年増設
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	特になし
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	電気自動車用充電設備：2024年度導入予定 電気自動車：2023年度導入予定(台数未定)
物流の合理化	鉄道コンテナの活用、チャーター便積載率の向上

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	2020
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 エコアクション21	2009
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している	
<input type="checkbox"/> デイモンド・リスボンズ(DR)	電気の需要の最適化に資する措置(上げDR・下げDR)を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	工場周辺・河川清掃(年2回実施)	毎年

1.6 自由記載欄(特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)

<ul style="list-style-type: none"> ・環境強化月間の実施(毎年6,9月) 実施内容:工場周辺及び敷地内清掃、特定敷地内草取り等 ・全社環境目標に基づく改善活動 <ol style="list-style-type: none"> 1. 食品廃棄物排出量における原単位削減(食品リサイクル率削減含む) 2. 使用エネルギー量における原単位削減(Co2排出原単位削減含む) 3. 水の揚水量における原単位削減(地下水利用削減、排水量削減含む) 4. 可燃ごみ・廃棄プラの廃棄量原単位削減 ・設備更新に伴う省エネ活動や運用改善 <ol style="list-style-type: none"> 1. 高効率機器への更新(業務用冷蔵庫等) 2. 冷凍機 室外機散水装置試験導入 3. 地下水利用クーラ試験同級 4. 生産ライン間欠運転制御化改造
--